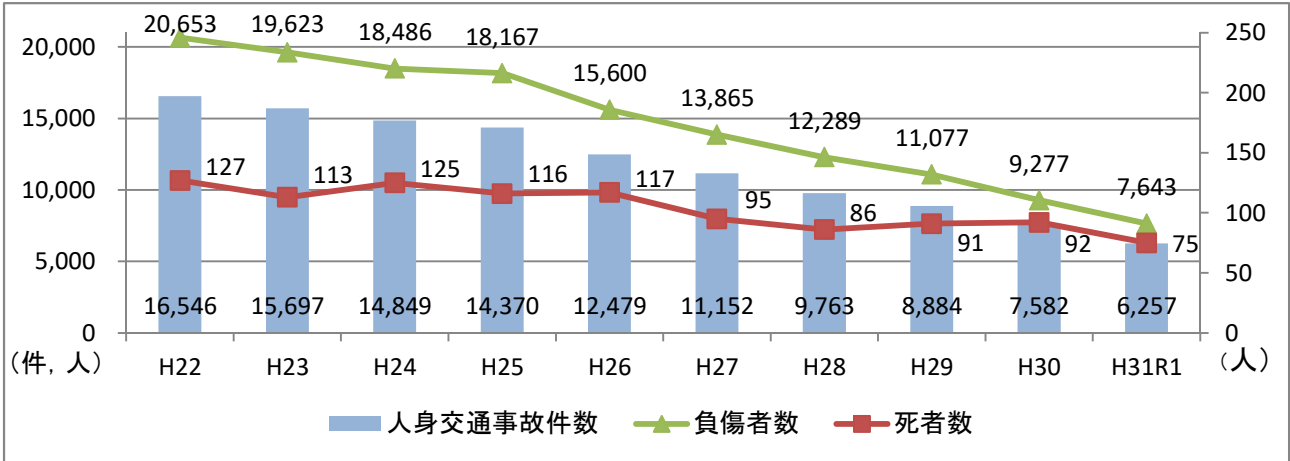


広島県における自転車関係事故の発生状況等

1 人身交通事故の発生状況

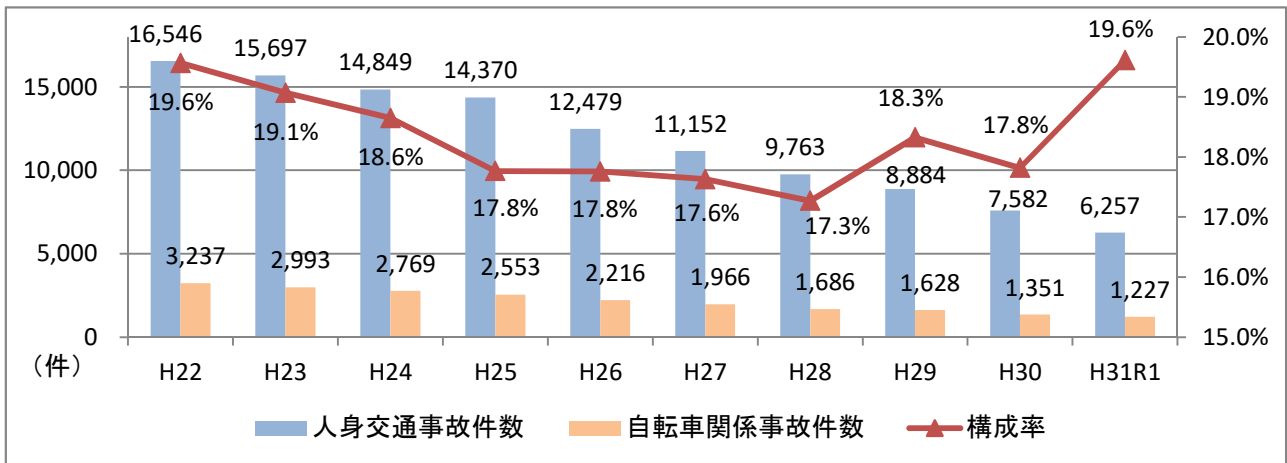
○ 過去10年の人身交通事故は、件数、死者数及び負傷者数とも減少傾向
 ○ 平成22年に対して、令和元年の人身交通事故件数は10,289件減少(62.2%減少)、死者数は52人減少(40.9%減少)、負傷者は13,010人減少(63.0%減少)
 ※ 広島県警察からの提供数値を基に作成(以下同じ)



2 自転車関係事故の発生状況等

(1) 発生件数と死傷者数

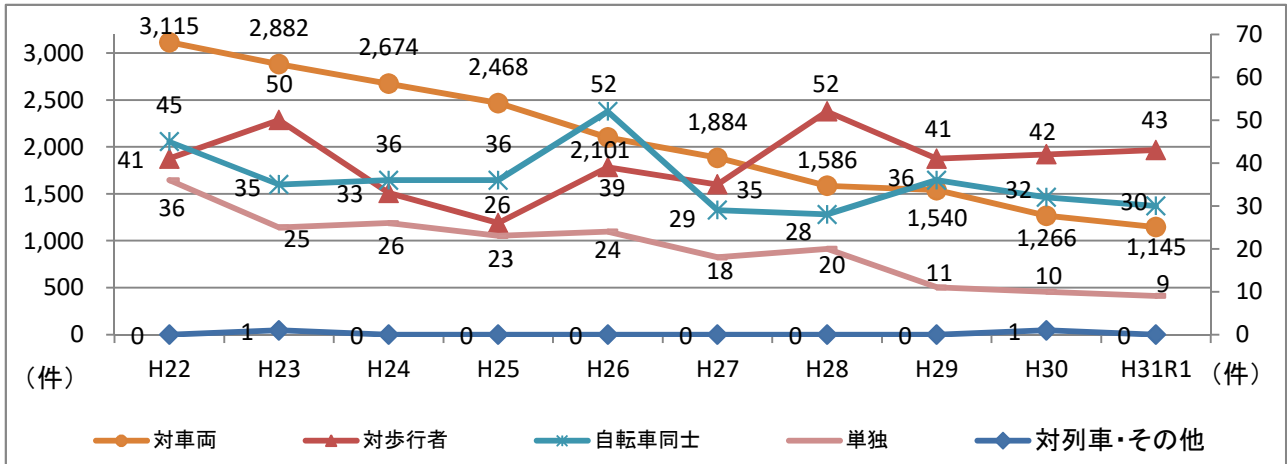
○ 過去10年の自転車関係事故件数、自転車乗用中の死者数及び負傷者数とも減少傾向
 ○ 人身交通事故に対する自転車関係事故の構成率は17.3%~19.6%で推移
 ○ 平成22年に対して、令和元年の自転車関係事故件数は2,010件減少(62.1%減少)、死者数は7人減少(53.8%減少)、負傷者は2,043人減少(62.8%減少)



		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31R1
自転車乗用中	死者	13	20	12	13	12	3	9	8	7	6
	負傷者	3,251	2,970	2,769	2,549	2,202	1,943	1,655	1,601	1,321	1,208

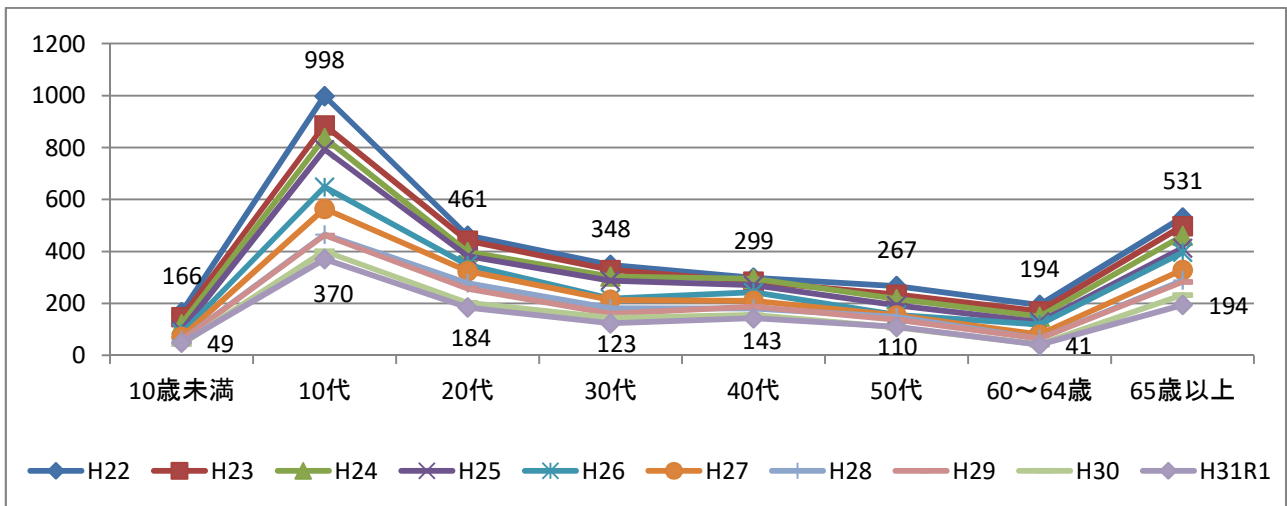
(2) 類型別発生状況

- 対歩行者及び自転車同士の件数は横ばい，対車両及び単独は減少傾向
- 令和元年の対歩行者は43件(3.5%)，自転車同士は30件(2.4%)，対車両は1,145件(93.3%)

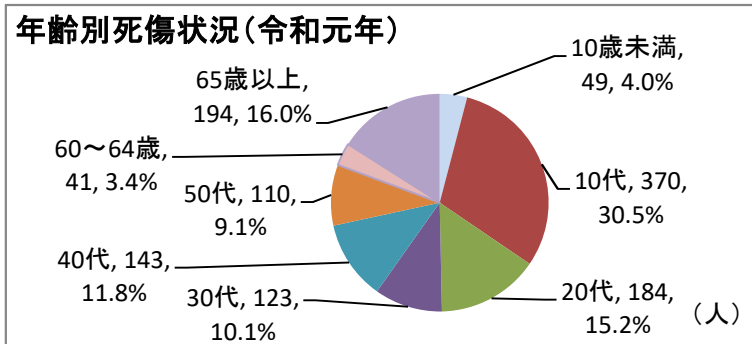


3 自転車乗用中における死傷状況

- 年齢別死傷者数は，10代，65歳以上及び20代の構成率が高い
- 令和元年は，多い順に10代370人(30.5%)，65歳以上194人(16.0%)，20代184人(15.2%)

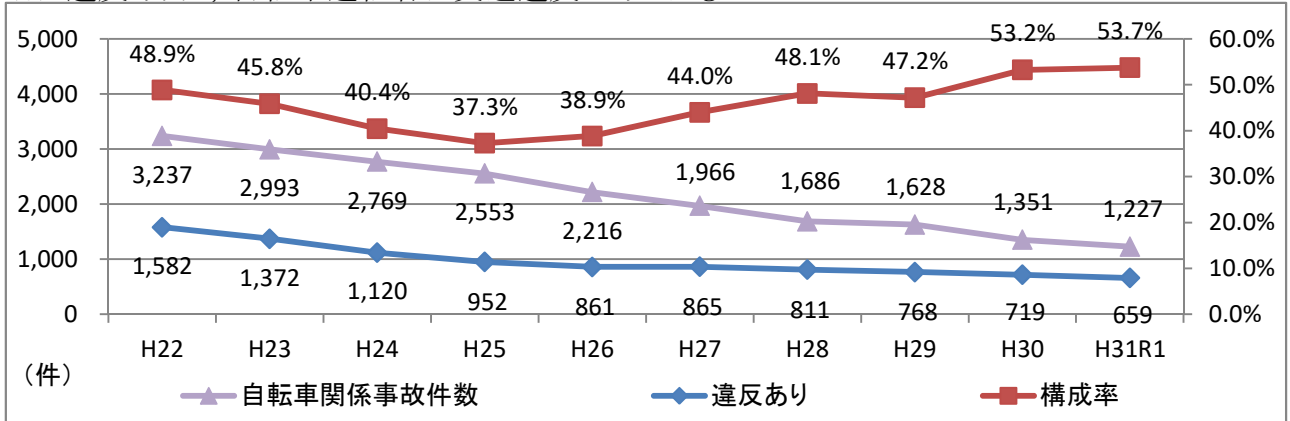


年齢別死傷状況(令和元年)



4 自転車乗用中の交通違反状況

- 自転車乗用中の死傷者, 違反ありが減少傾向
- 令和元年の違反ありは659人(53.7%), 違反なしは568人(46.3%)
- ※ 違反ありは, 自転車運転者に交通違反があったもの



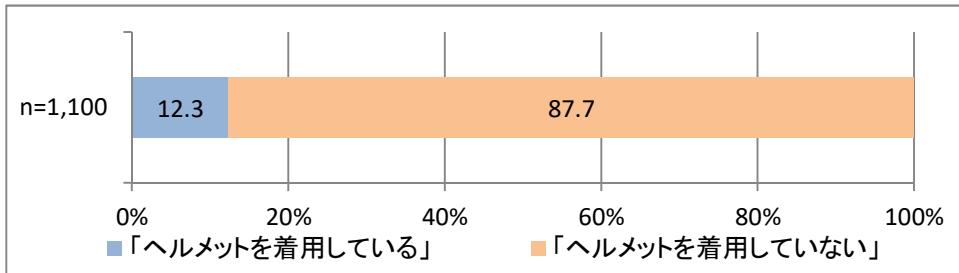
5 自転車に関するアンケート調査結果

(1) ヘルメットの着用状況

- 「ヘルメットを着用していない」との回答が87.7%
- ※ 令和2年12月に広島県が実施したアンケート調査結果を基に作成(以下同じ)

図表 ヘルメットの着用状況

問 あなたは自転車を利用する際, 自転車用ヘルメットを着用していますか。

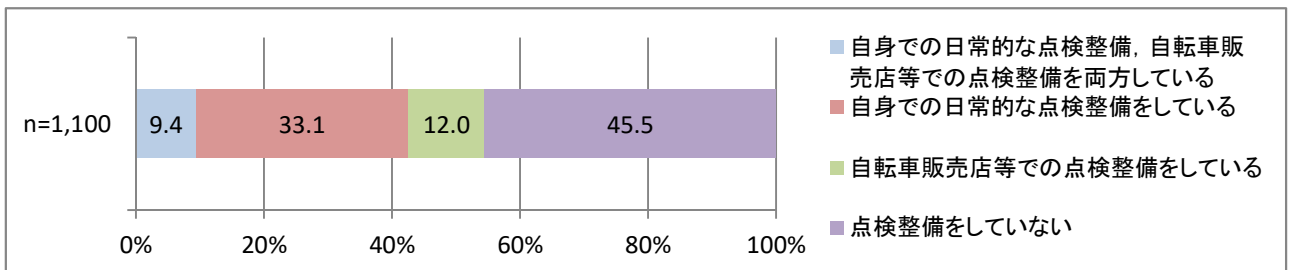


(2) 自転車の点検整備状況

- 「点検整備をしている」との回答が54.5%
- うち「自身での日常的な点検整備をしている」との回答が33.1%

図表 自転車の点検整備状況

問 あなたは自転車の点検整備をしていますか。

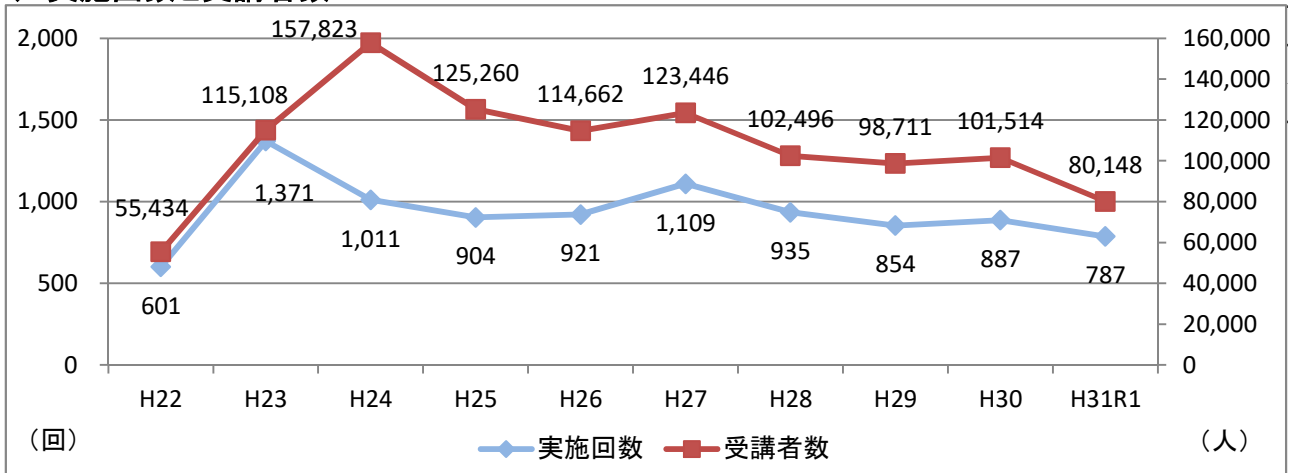


6 自転車交通安全教育の実施状況

○ 令和元年の自転車交通安全教育は、実施回数787回、受講者数80,148人

※ 広島県警察からの提供数値を基に作成(以下同じ)

(1) 実施回数と受講者数



(2) 受講者内訳(令和元年)

○ 受講者内訳は、高校生が30,436人(38.0%)で最も多く、次いで小学生20,314人(25.3%)、中学生17,082人(21.3%)

